

News Release



BASF のガス精製技術が、日本初の二酸化炭素の分離回収・貯留実証試験事業に貢献

- 日揮株式会社にガス精製技術ライセンスを供与
- BASF の精製技術により、二酸化炭素分離回収にかかるエネルギー消費量を低減

BASF(本社:ドイツ ルートヴィヒスハーフェン)は、日揮株式会社(以下、日揮)と BASF のガス精製技術 OASE[®] (オーエイス)のライセンス契約を締結しました。これは、日本初となる CCS(Carbon dioxide Capture and Storage:二酸化炭素の分離回収・貯留)トータルシステムの実証試験事業において、日揮が 2016 年初頭に完了予定の、北海道苫小牧に建設する実証設備のガス精製技術ライセンスを供与するものです。CCS 実証試験事業においては、日揮が実証設備の建設工事を日本 CCS 調査株式会社より受注しています。

BASF が提供するガス精製技術は、実証設備の近隣にある製油所から供給される燃料ガスに含まれる二酸化炭素(CO₂)を回収するものです。本設備は年間約 20 万トンの CO₂の回収が可能です。また、この技術によるガス精製処理後の主に水素とメタンからなるクリーン・ガスを、同 CCS 設備で使用されるスチームや電気などの生成に利用することができます。

また、OASE[®] ブランドのもとで提供される BASF のガス精製技術は、その他の方法と比べて、分離回収にかかるエネルギー消費量が少なくてすみます。なお、BASF が供与するライセンスには、ガス精製技術に加え、必要な薬液と関連サービスも含まれています。

2013 年 8 月 22 日

お問い合わせ:
BASF ジャパン株式会社
コーポレート・コミュニケーションズ本部
藤本朋子/麦谷英理子
TEL: 03-3796-4879 / 4865
FAX: 03-3796-4111
tomoko.fujimoto@basf.com
eriko.mugitani@basf.com

BASF ジャパン株式会社
住所: 〒106-6121
東京都港区六本木 6-10-1
六本木ヒルズ森タワー21 階
TEL: 03-3796-5111
FAX: 03-3796-4111
<http://www.japan.basf.com>

「OASE®の技術が、ビジネスパートナーの皆様の、持続可能なソリューションの構築に貢献できることをうれしく思います」と BASF ジャパンの化学品・農薬統括本部 化学品担当ディビジョンヘッドである江口典孝(えぐち・のりたか)は述べています。

「今回の CO₂回収設備は、BASF の最先端のガス精製技術と日揮のエンジニアリング技術を融合させたものです。経済産業省ならびに日本 CCS 調査株式会社が推進する本プロジェクトを通して、将来の持続可能社会の実現に向けた CCS 技術の確立に貢献できることをうれしく思っています」と日揮のテクノロジーイノベーションセンター長である保田隆(やすだ・たかし)氏は述べています。

BASF はガス精製技術において 40 年以上の経験を有しており、天然ガス、合成ガス、バイオガスなどのさまざまなガス精製のための効果的なソリューションを提供しています。当社の技術は、世界中の 300 を超える設備で採用されており、世界的に実証されています。BASF は、当社が提供する優れたガス精製技術である OASE® ブランドのもと、さまざまな技術やガス精製剤、技術サービス一式を提供しています。

■日揮株式会社について

1928 年の設立以来、日揮は世界各地でハイドロカーボン分野を中心とするさまざまな大規模プロジェクトにエンジニアリングコントラクターとして参画し、その高度なエンジニアリング技術と卓越したプロジェクトマネジメント力で成功を収めてきました。世界のトップエンジニアリングコントラクターとして、日揮は世界 70 か国以上で 20,000 件を超える実績を有しています。現在、日揮はエンジニアリング技術および建設分野における専門知識、優れたプロジェクト遂行能力、そしてファイナンスアレンジおよび調整能力を活用し、発電・造水事業、水関連事業、資源開発事業、新エネルギー事業などの投資事業にも注力しています。日揮に関する詳細については、www.jgc.co.jp/をご覧ください。

■BASF について

BASF(ビーエーエスエフ)は世界をリードする化学会社「The Chemical Company」です。製品ラインは、化学品、プラスチック、高性能製品、農業関連製品、石油・ガスと多岐にわたっています。BASF は、経済的な成功、社会的責任、そして環境保護を同時に実現しています。また、BASF は科学とイノベーションを通して現代社会や将来のニーズを提示しながら、ほぼすべての産業のお客様を支援しています。BASF の製品とソリューションは、資源の確保に貢献し、栄養価の高い食品を提供するとともに、生活の質の向上に寄与しています。BASF はこれらの活動を企業目標として「私たちは持続可能な将来のために、化学でいい関係をつくりたい」を掲げています。2012 年の売上は約 721 億ユーロで、従業員数は約 11 万人です。BASF の詳しい情報は、www.basf.com(英語)、newsroom.basf.com(英語)、www.japan.basf.com(日本語)をご覧ください。

BASF ジャパン株式会社
住所: 〒106-6121
東京都港区六本木 6-10-1
六本木ヒルズ森タワー21 階
TEL: 03-3796-5111
FAX: 03-3796-4111
<http://www.japan.basf.com>